#### 一般国道201号(八木山バイパス)に係る業務実施計画の変更

別紙2を次のとおり改める。

# 修繕に係る工事に要する費用に係る 債務引受限度額

#### 修繕に係る工事に要する費用に係る債務引受限度額

(消費税込み)

	(11) E 10 = 17
年度	債務引受限度額
H 1 8	6百万円
H 1 9	9百万円
H 2 0	8百万円
H 2 1	60百万円
H 2 2	30百万円
H 2 3	182百万円
H 2 4	1,290百万円
H 2 5	1,795百万円
H 2 6	31百万円

<sup>(</sup>注1) 平成18年度から平成21年度までは実績値を記載している。

<sup>(</sup>注2) 上記記載の債務引受限度額については、限度額に残余が生じた場合は、 繰り越しを認めるものとする。

別紙4を次のとおり改める。

道路資産の貸付料の額

## 西日本高速道路株式会社に対する道路資産の貸付料

(消費税込み)

					(月貝代込み)						
	貸付料										
年度			うち構築物等分								
<b>一</b>		うち土地・家屋分		うち盛土・切土・ のり面構造物等分	うち橋梁・ トンネル等分						
H 1 8	(1,385百万円)	(77百万円)	(1,089百万円)	(528百万円)	(561百万円)						
11 1 0	1,385百万円	81百万円	1, 143百万円	554百万円	589百万円						
H 1 9	(1,311百万円)	(73百万円)	(1,031百万円)	(500百万円)	(531百万円)						
піэ	1,311百万円	76百万円	1,083百万円	525百万円	558百万円						
H 2 0	(1,227百万円)	(64百万円)	(903百万円)	(438百万円)	(465百万円)						
1120	1,227百万円	67百万円	948百万円	460百万円	488百万円						
H 2 1	(1,071百万円)	(46百万円)	(650百万円)	(315百万円)	(335百万円)						
1121	1,168百万円	54百万円	771百万円	374百万円	397百万円						
H 2 2	(1,159百万円)	(72百万円)	(1,016百万円)	(493百万円)	(523百万円)						
1122	1,320百万円	82百万円	1, 160百万円	563百万円	597百万円						
H 2 3	1,117百万円	59百万円	840百万円	407百万円	433百万円						
H 2 4	1,136百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円						
H 2 5	1,142百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円						
H 2 6	1,016百万円	47百万円	662百万円	321百万円	341百万円						

<sup>(</sup>注1) 平成18年度から平成21年度までの上段 ( ) 内は計画値、下段は実績値を、平成22年度の上段 ( ) 内は計画値、下段は実績見込値を記載している。

別紙5を次のとおり改める。

計画料金収入の額

## 西日本高速道路株式会社における計画料金収入

(消費税込み)

	***************************************
年度	計画料金収入
H 1 8	(1, 744百万円) 1, 716百万円
H 1 9	(1, 689百万円) 1, 697百万円
H 2 0	(1,624百万円) 1,585百万円
H 2 1	(1,364百万円) 1,502百万円
H 2 2	(1, 442百万円) 1, 647百万円
H 2 3	1, 451百万円
H 2 4	1, 429百万円
H 2 5	1, 422百万円
H 2 6	1, 467百万円

<sup>(</sup>注1) 平成18年度から平成21年度までの上段( ) 内は計画値、下段は実績値を、平成22年度の上段( ) 内は計画値、下段は実績見込値を記載している。 (注2) 本協定における計画料金収入の算定においては、平成24年度および平成25年度のマイレージ割引を計上していない。

別紙6を次のとおり改める。

## 【機構の収支予算の明細】

一般国道201号(八木山バイパス)

[ 百万円(消費税込み)]

		未償還残高(期首)		会社からの引受け債務		収入			支出					
		債務残高(期首) <sup>(注1)</sup>		山次ム	有利子	社会資本	無利子	代仏物	上田松佐	山次ム	<b>佐田弗</b> 佐	士+1 和白	無利子	収支差
	有利子 借入金	社会資本 借入金	出資金	借入金	借入金	借入金	貸付料	占用料等	出資金	管理費等	支払利息	貸付金		
2006年度	平成18年度	7, 318	0	0	6	0	0	1, 385	0	0	67	113	0	1, 205
2007年度	平成19年度	6, 119	0	0	9	0	0	1, 311	0	0	63	93	0	1, 155
2008年度	平成20年度	4, 973	0	0	8	0	0	1, 227	0	0	59	72	0	1, 096
2009年度	平成21年度	2, 669	0	0	60	0	0	1, 168	1	0	54	36	0	1, 080
2010年度	平成22年度	1, 649	0	0	121	0	0	1, 320	0	0	57	18	0	1, 245
2011年度	平成23年度	1, 034	0	0	182	0	0	1, 117	0	0	46	9	0	1, 062
2012年度	平成24年度	153	0	0	1, 290	0	0	1, 136	0	0	-6	0	0	1, 142
2013年度	平成25年度	302	0	0	1, 795	0	0	1, 142	0	0	-29	0	0	1, 171
2014年度	平成26年度	925	0	0	31	0	0	1, 016	0	0	49	11	0	956
2015年度	平成27年度	0	0	0										
1	it				3, 503	0	0	10, 822	1	0	360	351	0	10, 113

<sup>(</sup>注1)上表の債務残高は「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律(昭和33年法律第34号)」に基づく高速道路利便増進事業のため、平成20年度において 一般会計に承継する機構債務を反映し、平成22年度において高速道路利便増進事業の計画変更に伴い見直しを行っている。 (注2) 平成18年度から平成21年度までは実績値を、平成22年度は実績見込値を記載している。ただし、会社からの引受債務には、平成23年度以降の災害復旧費を一括計上している。

## 添付書類

別添1 一般国道201号(八木山バイパス)に関する協定

別添2 貸付料及び貸付期間算出の基礎を記載した書類

別添3 推定交通量及びその算出の基礎を記載した書類